

『コプリング』を原形で使用する場合

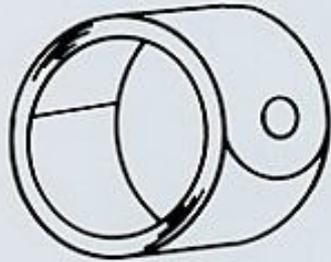


図 2

コプリングの原形は図のように密着渦巻状にきつく巻かれた薄板ばねの一種であり、大きなエネルギーを蓄積しております。

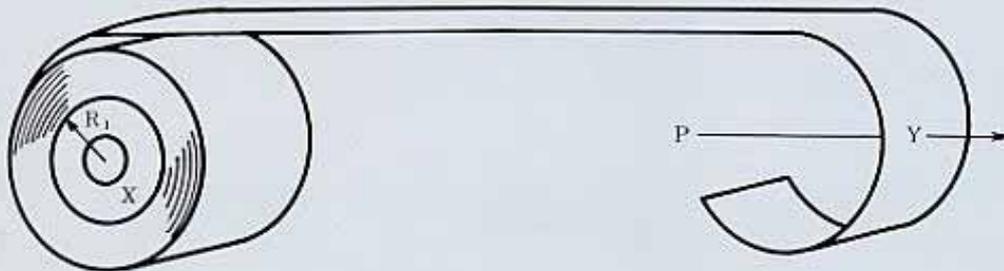


図 3

曲率半径 R_n が与えられているコプリングを、摩擦の少ない軸 X を中心にして自由に回転する半径 R_1 のドラムに巻きつけ、外端 Y を引張るかあるいは Y を固定して軸 X を引張ることによって得られる荷重は、 XY の長さ（ストローク）に関係なく常に一定です。

* この方法での使用はストロークが比較的短いものに应用されます。

応用例

） ストロークが変わっても常に一定の力を保ちたい場合。

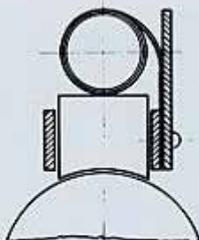
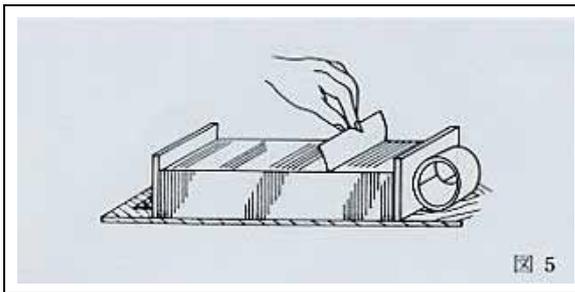


図 4

1. 発電機、直流モーター用カーボンブラシホルダー

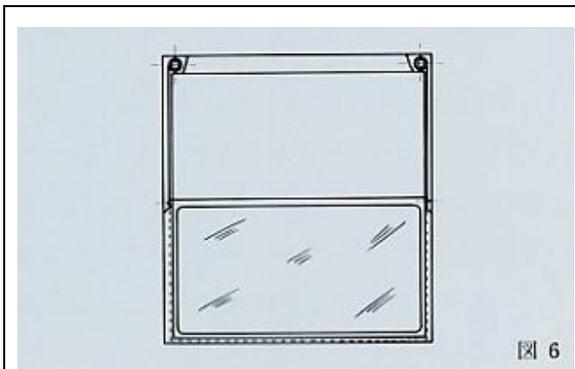
カーボンの磨耗に関係なく、回転子に常に一定の力でカーボンを押し付けることができます。



2.送り出し装置

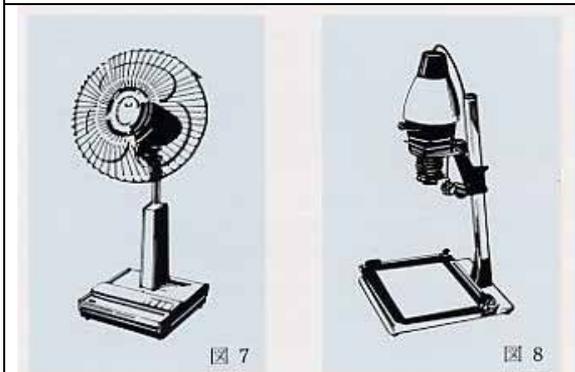
データカード、パンチカードなどの保管整理に用いますと、枚数に関係なく最後の1枚まで常に同じ力で送り出す事ができます。

）重いものを軽く上下に動かしたり、任意の位置で停止させたい場合。



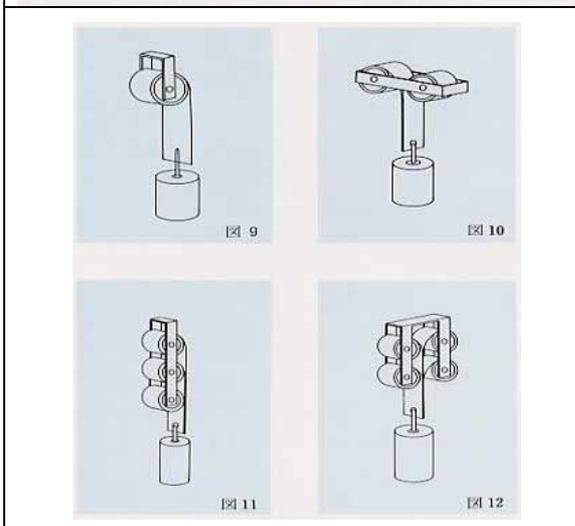
1.建築物、車両などの上下スライド用扉のランサー

扉の重さと同じ荷重のコプリングを取り付けると、わずかな力でスムーズに上下させたり、またはフリーストップさせることができます。



2.扇風機、写真引伸機などの上下スライド

扇風機、写真引伸機などのヘッド部分の重量と同じ荷重のコプリングを支柱に組み込み、ストッパーなしでヘッドの高さを自由に調節することができます。照明スタンド、マイクロホンスタンド、業務用ヘアードライヤー、黒板等、その他各分野に広く応用されています。



3.天井懸吊機器用ランサー(ストロークの短いもの)

各工場組立ラインで使用される電動工具、エアーツール等、その他の作業用機器のランサーに応用され、その重量を軽減し取り扱いを能率的に行うことができます。

懸吊する物体の重さにより、図10、11、12のように縦列、並列いろいろな取り付け方法があります。